

自民党青年局災害ボランティア派遣プロジェクト応募要綱

熊本地震の発災から10日、避難所の支援体制は徐々に整い、物資も充足しつつあります。そのようななか、被災地のニーズは被災者の生活復旧のための人的支援等へシフトしつつあり、現地でもボランティアセンターを通じた支援受付が本格化しています。

隣県である宮崎の人間として行政とは異なる立場で何ができるのかを考えた時、ボランティアの少ない平日を中心とした人的支援、特に時間はあるけれども交通手段や手続きに不安のある学生や若者と被災地を繋げるような支援をしたいと考えました。宮崎の若者が被災地に入り支援に関わることで、将来に備えて得られるものも多いのではないかと考えます。

そこで、以下の要領で災害ボランティアを募集しますので、しっかりとご検討の上、積極的なご参加をお待ちしております。

- ① **応募条件** (35歳以下の方。ただし学生を優先とします)
(※下記のすべての条件を満たす方が応募条件となります)
 - ・ 県内在住で大学、短大、専門学校の学生または 35歳以下の社会人
 - ・ 被災地でのボランティア活動への参加を強く希望される方
 - ・ 指示を守り、責任ある行動を取れる方
- ② **実施日** ・ 4月28日(木) ・ 5月2日(月)
上記以降の日程については現在調整中です。
 - ・ 集合 6:00 JR 宮崎駅周辺 (参加者に追ってご連絡します)
 - ・ 解散 18:30 同上
- ③ **募集定員** 1回につき10~12名
- ④ **活動内容** (※現地の指示に従うため、希望する活動の指定はできません。)
 - ・ 被災者の住居の後片付け、瓦礫の撤去、輸送
 - ・ 避難所でのお手伝い (食事のお世話、救援物資の配布など)
 - ・ 救援物資の仕分け など
- ⑤ **応募方法** 自民党宮崎県連事務局、又はお知り合いの青年局役員へ 名前、住所、生年月日、携帯電話番号をお伝え下さい
- ⑥ **活動拠点** 益城町災害ボランティアセンター (予定)
- ⑦ **服装・持ち物**
 - 必ずご用意いただくもの
 - 長袖、長ズボン (ケガ防止)

- 厚手の靴下（靴・長靴の靴擦れ防止）
- タオル
- 携行食と飲み物
- 健康保険証（写し）
- 携帯電話（車内および現地での充電はできません）

●あれば望ましいもの

- 雨合羽
- 長靴
- 帽子、ヘルメット
- マスクなど、身の回りの生活用品

【参考：事務局で準備するもの】

- ボランティア保険
- 昼食（おにぎり）、お茶
- 薬（胃腸薬、絆創膏程度）
- ゴム手袋

⑧ **参加費** 1,000 円（ボランティア保険料、おにぎり、お茶等含む）

⑨ **注意事項等**

- 被災地や仲間同士の負担にならないよう、自己完結型の支援活動とします。
- 現地のニーズに対応して危険な作業や重労働となることもありますので、健康に自信のある方の参加をお願いします。
- 地域によっては、《断水》が続いているエリアもあります。
- 活動の安全や自身の健康はボランティアが自分自身で管理していただくことを十分ご理解いただき、ご参加ください。
- 少しでも体調に異変を感じた場合は、出発当日でも参加を見合わせてください。事務局へのご連絡をお願いします。
- 準備として、可能な範囲で現地関連情報の確認を行ってください。
- 熊本県や現地への電話、メールでのお問い合わせはお控えください。職員の皆さんは現地の対応で忙しくされています。このボランティア派遣プロジェクトについてご不明な点があれば、自民党宮崎県連までお問い合わせ下さい。
- 本活動は社会貢献活動であり、政治活動ではありません。

主催 自民党宮崎県支部連合会青年局 電話 0985-23-3820

E-mail entry@miyazaki-jimin.jp